

六月	一、五六八	九、三三	一、三八六	九、四六
十二日	一、五四九	九、四七	一、三六六	九、五〇

備考 Aは定期賃銀 Bは獎勵時間

三. 今年度の工作

吾等は軍需インフレの破綻或は打切りの際に起る社会的危機を勞働階級一般が有利に乘じる爲の準備工作完成に大眼目を置かねばならぬ。斯くて次の工作を今年度内に必要とする。

1. 対内工作

1. 関東地協指導部の充実、補強！
2. 具体性、計画性を持つた戰術確立のため調査委員会の新設！
3. 組織者、宣傳者、煽動家、ストライキマン養成の特殊教育機關の設置！
4. 研究会を各支部月一回開催！
5. 機関紙の大衆化と大衆的編輯！
6. 自主的團體協約の締結！

口 対外工作

1. 極左偏向に対する闘争！
2. ファッショ 社会ファッショに対する闘争！
3. 勞働組合の資本組合化御用化に対する闘争！
4. 組織未組織労働者の不平激昂を発火させその誠実なる指導による組織拡大！
5. 縱断組合の横断化！
6. 御用共済組合の戦闘化！
7. 反対派の殲滅、統一！
8. 交誼団体との共同闘争の強化！
- 八、全労統一全國會議本部に対する吾等の希望。